

地域医療推進講座

1. 領域構成教職員・在職期間

特命教授	寺澤 秀一	H29. 4. 1から現職
講師	山村 修	H22. 5. 1から現職
助教	北野 史浩	H22. 5. 1から現職
特命助教	山口 朋子	H29. 4. 1から現職

2. 研究概要

研究概要

地域医療についての臨床教育、研修システムの研究および構築
 福井県内の医師、研修医の確保に関する研究および取組
 福井県における医師需給状況等について福井県との連絡調整、医師不足公的医療機関等への医師派遣
 在宅医療についてのシステム研究および構築

キーワード

地域医療、臨床教育、研修、研修医、医師派遣、在宅医療

業績年の進捗状況

- 医師や医学生のキャリア形成支援
 - 研修医、医師を対象とした臨床教育の実施
 - 県内各臨床研修6病院で臨床研修出張講義を年間86回実施した。
 - 嶺南地域の各医療機関を巡回し、若手医師等の相談対応や指導等を年間203回実施した。
 - 嶺南・嶺北医療機関において勉強会を6回実施した。
 - 県内臨床研修医の合同研修会「福井レジデントキャンプ」を11月17日～18日の2日間で福井大学臨床教員研修センターにて開催。
初日は35名（主に1年目研修医）2日目は11名（主に2年目研修医）の参加。
 - テレビ会議システムを活用とした臨床教育、コアレクチャーを年間30回配信。
 - 福井県救急医・家庭医養成（後期研修医）キャリアアップコースの研修指導を行った。
 - 奨学生（福井県医師確保修学資金および嶺南医療振興財団奨学金貸与）等の卒前、卒業教育
キャリア形成支援
 - 奨学生を対象に「福井県学生地域夏期研修2018」を8月21日～22日に開催。21名の参加。
 - 福井県医師確保修学資金奨学生の合同交流会を春と秋の2回開催。
春は4月27日 県奨学生48名及び福井県・大学関係者合計66名参加。
秋は10月23日 県奨学生50名及び福井県・大学関係者・他医療機関関係者合計69名参加。
 - 県奨学生のキャリアアッププログラムの検討・作成を行った。
 - 卒業2年目の奨学生に対して進路等の個別面談を行った。
- 情報発信
 - 医師確保の取組みとして病院合同説明会を平成31年3月2日に開催。
- 調査・分析
 - 県内医療機関の医師不足を分析するため各指標について扱い易さや有効性について検討を行った。
- その他
 - 福井ACLS（心肺蘇生法コース）研修 4月28日 福井県内の研修医・医師等150名参加。
 - 福井PILS（多発外傷患者初期治療コース）研修 9月2日 福井県内の研修医・医師等138名参加。
 - 福井県内若手医師を対象とした研修会「中長期災害医療研修」を11月23日～24日、熊本県阿蘇郡西原村 仮設住宅団地にて実施。19名の参加。

特色等

福井県内の地域医療の充実を図るため、魅力ある研修システムおよび医師派遣システム等に関する研究・構築を行うとともに、その研究成果の普及を行い、地域に必要な医師確保等、福井県の地域医療の推進に寄与している。

本学の理念との関係

地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的とする。優れた教育、研究、医療を通して地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献することを目的とする。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2019年分		2019年分	
和文原著論文	1		—	
英文論文	ファーストオーサー	0	0 (0)	
	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)	
	その他	1	0 (0)	
	合計	1	0 (0)	

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編纂・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1992001

Noriyuki Okumura, Yusuke Yamanoi, Ryu Kato, Osamu Yamamura: Fall detection and walking estimation using floor vibration for solitary elderly people, IEEE SMC 2019, 20191128, DOI: 10.1109/SMC.2019.8914664

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

業績一覧

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

1992002

山村修：ポリファーマシーを整理するときに役立つ知識 「高齢者施設」：メディチーナ，医学書院，2176-2179，20191210，0025-7699

1992003

山村修：在宅支援について：地域保健，株式会社 東京法規出版，12-16，20190701，2424-0826

1992004

寺澤秀一：寺澤流アンガーマネジメント御法度：日本医事新報社：医師のためのアンガーマネジメント，日本医事新報社，163-165，20190531

c. 編纂・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1992005

土井尻達介，斎藤こずえ，内山真一郎，北川一夫，竹川英宏，田所靖啓，堤由紀子，藤代健太郎，松本昌泰，山村修，長束一行：脳卒中における細動脈硬化の生理機能的指標の検討，神経超音波医学，32(1)，10-14，20190425，DOI：10.2301/neurosonology.32.10

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

1992006

山村修：災害医療における血管超音波検査の役割，第38回 日本脳神経超音波学会総会，必要とされる脳神経超音波，奈良市，20190607

1992007

山村修：災害医療の実践：避難所で出会う神経疾患の患者像，第60回 日本神経学会学術大会，水の都から臨床神経学の大海原を目指して，大阪市，20190524

c. 一般講演（口演）

1992008

山村修：在宅避難者の健康問題，「第5回 避難所・避難生活学会」・「第6回 新潟県中越地震災シポジウム」 合同開催，～人を守り抜く避難所・避難生活を～ 次なる災害に備え災害関連死・関連疾患ゼロをめざして，松戸市，20191206

1992009

坪川操，北出一平，中嶋秀明，渡邊修司，高橋藍，山口朋子，松峯昭彦：多発性嚢胞腎を合併した非結核性抗酸菌による椎体椎間板炎症例のリハビリテーション経過，第3回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，One for all, All for one リハビリテーション医学の“ちから”，静岡市，20191116，プログラム・抄録集，S313，20191000

1992010

山村修：巨大災害は被災地の脳血管障害死亡者数の増加に影響する，第6回 日本心血管脳卒中学会学術集会，心脳血管病への挑戦：新たなステージへ，東京都，20190629

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

1992011

寺澤秀一：特別講演「次代につなぐ救急教育」，第35回 日本救急医学会 中国四国地方会，つなぐ，倉敷市，20190518

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1992012

坪川操，高橋藍，嶋田誠一郎，山口朋子，松峯昭彦：当院におけるがんリハビリテーションの現状，第46回 日本リハビリテーション医学会 北陸地方会総会・生涯教育研修会，金沢市，20190831

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1992013

山村修：地域医療を支える医療職の教育～教育拠点としての大学病院の役割，第16回 国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会，教育と経営からの地域連携を考える，福岡市，20190706

業績一覧

- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他

(G) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）

(B) 奨学寄附金

受入件数	
受入金額	

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
シンポジウム等	令和元年度 福井県看護協会看護師職能I・II 合同研修会	山村修
一般講演（口演）	「第5回 避難所・避難生活学会」・「第6回 新潟県中越地震災シンポジウム」合同開	山村修
一般講演（口演）	第22回 日本栓子検出と治療学会	山村修
一般講演（口演）	第6回 日本医療連携研究会総会・研究集会	山村修
シンポジウム等	第60回 日本神経学会学術大会	山村修

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名

(E) その他

- 1992014** 寺澤秀一：第61回 福井新聞文化賞（学術・医療部門）（福井新聞社），2019
- 1992015** 寺澤秀一：ふくい日曜エッセー「時の風」（福井新聞社），断わらない救急 その先に，新たな医療ニーズへ進化，20200209
- 1992016** 寺澤秀一：福井 モノ語り（福井新聞社），研修医当直御法度（1996年初版） 夜間救急の「虎の巻」，20200120
- 1992017** 山口朋子：「思いっきり走ろう！ in福井」開催（福井新聞・中日新聞），陸上パラ五輪「銀」山本選手 速く走るコツ伝授 福井で子供教室，20191125
- 1992018** 山口朋子：パラ陸上の山本選手と子供が交流（NHK福井放送），20191124
- 1992019** 寺澤秀一：福井新聞文化賞 2 個人 1 団体表彰・贈呈式（福井新聞），文化賞：伊佐公男さん，寺澤秀一さん，特別賞：小浜市国分・竜前文化財愛護少年団 受賞，20191108
- 1992020** 寺澤秀一：福井新聞文化賞決まる（福井新聞），2019年度福井新聞文化賞決まる，20191029
- 1992021** 山村修：「サルコペニア」を学ぶ（公民館だより みやけ），講演「三宅地区で生き抜くために」・「若狭町生き抜くプロジェクト」，20190625